

致道館中学校・高等学校 校歌

作詞 佐藤 賢一
作曲 安藤 大地
編曲 佐藤 昌仁

一

古城を仰ぐ 水壕の傍
舞いふる桜花 集う若人
なお卓乎として 自ずから立ち
学びをもって 道を致す
ああ 致道館 我が学舎

二

緑うるわし 恵みの田畑
穀糧たりて 春秋に富む
門下少壮 有為にて倦まず
三代とも倫 明らかに
ああ 致道館 我が学舎

三

五色の心 ひるがえる旗
いつ越えゆかん 白き岳々
博学篤志 切に世に問う
気節凌霜 天地知る
ああ 致道館 我が学舎

一

こじようをあおぐ すいごうのはた
まいふるおうか つどうわこうど
なおたつこととして おのずからたち
まなびをもって みちをいたす
ああ ちどうかん わががくしや

二

みどりうるわし めぐみのたはた
こくりようたりて しゅんじゅうにとむ
もんかしようそう ういにてうまず
さんだいともみち あきらかに
ああ ちどうかん わががくしや

三

ごしきのこころ ひるがえるはた
いつこえゆかん しろきやまやま
はくがくとくし せつによにとう
きせつりようそう てんちしる
ああ ちどうかん わががくしや